

中央西 地域自治区 地域協議会だより

各戸配布

第58号
令和2年2月



令和元年度 第3回地域協議会が開催されました

開催日：令和元年11月28日(木) 会場：宮崎西地区交流センター学習室

第3回地域協議会



報告事項

報告第3号 地域のお宝発掘・発展・発信事業

「中央西みんなの情報ひろば」の経過報告について



中央西地区自治会連合会と宮崎公立大学の辻利則教授から、お宝事業の進捗状況と新たに開発した「KOTONカード」の仕組みやカードを使った実証実験の結果について、スライドを使って説明がありました。実証実験は、西池小5年生の「ストリートウォッチング」という防災を学ぶ授業の中で行なわれ、参加した委員からは、子ども達にとって、大学生や地域の人とふれあいながら防災について学べる有意義な時間であった。小学生の保護者にも参加してもらえたら家庭内の防災教育に役立つ等の感想がありました。

報告第2号 「まちづくり推進事業の参加報告」について

5人の協議会委員から、「講習会」や「高齢者と子どもの居場所づくり」、「防災訓練」等の事業参加報告がありました。講習会事業については、各地域で抱える問題が違ふことから、今後は地域ごとの講習会を開催してはとの意見がありました。



協議事項

議案第7号 「まちづくり広報事業に係る 予算変更」について

まちづくりの活動や情報を広く周知するため、タウンプラス（郵便局による全戸配付サービス）で配付しているまちづくり新聞の発行を、年1回から年2回にする補正予算が提案され、原案どおり承認されました。

議案第8号 「中央西まちづくり推進事業の進捗状況」について

中央西まちづくり推進委員会から、今年度の上半期に取り組んできた事業実績について、報告がありました。協議会委員から、「災害対応資機材等購入事業」の継続や地域ごとの「講習会事業（認知症サポーター養成講座）」開催の要望がありました。また、中央地区青少年育成協議会の代表委員から地域の子どもの健全育成や非行防止を目的に取り組んでいる「歩こう会」事業への人材派遣や資金面をサポートして欲しいとの要望がありました。

その他

第4回地域協議会の

開催について



次回の地域協議会は

日時：3月26日(木)19:00～
場所：宮崎西地区交流センター
どなたでも自由に傍聴できます。



※協議事項・報告事項の番号については、令和元年度第1回地域協議会からの続き番号となっています。



「文化あふれ。生きいき元気なまち

中央西」



令和元年度 10月～12月 中央西まちづくり推進事業の状況報告

10/6(日)

第7回 中央西地区防災訓練

今回初めてスタンプラリー形式で、実施しました。

スタッフを含め228名の地区住民が、防災講話を始め救出救護訓練(AED)や初期消火訓練、防災スリッパづくり等の訓練に参加しました。

(西地区交流センター)



10/27(日)

第46回 中央西地区大運動会

爽やかな秋晴れのもと自治会対抗の運動会が盛大に開催されました。優勝は、和知川原一区自治会で、今回の優勝で三連覇を達成しました。参加者は、ボランティアの西池小5年生57名、西中生徒7名を含め総勢725名でした。

(西池小学校運動場)



11/10(日)

寄せ植え・花かご講座

参加者は、西地区交流センターの花かごの植え替えを行なった後、花の特性等について講話を受けてから、各自鉢に寄せ植えを行ない講座を終了しました。

参加者は、受講者30組37名とスタッフが9名の46名でした。

(西地区交流センター)



11/12(火)

ストリートウォッチング

西池小の5年生と宮崎公立大学生が中心となり、地域住民と一緒に日頃通る通学路を防災と避難という観点から見て回りマップを作成しました。今回は、KOTONカードを5年生に配付し、KOTONカードを使った見守りシステムの実証実験も同時に行なわれました。

(西地区交流センター)



12/1(日)

第4回 わんぱく広場

今回のわんぱく広場は、健康ふくしまつりとの併催で開催されました。子ども達は、多目的ホールと交流センター東側駐車場に設けられたスペースで木工や段ボールでの工作を行ないました。図書室では、プログラミングや計算トランプを楽しみました。

(西地区交流センター)



12/1(日)

第11回 健康ふくしまつり

子ども太鼓のオープニングで始まったまつりは、多目的広場の「健康と福祉の広場」はもちろんお抹茶の振る舞いコーナーやくじ引きコーナーなどイベント盛りだくさんで賑わいました。今回は、マイナンバーカードの申請受付も初めて行なわれました。

(西地区交流センター)



大淀川左岸(宮崎商業高等学校)堤防のトイレ設置要望について
スポーツランド推進課から、地元の各種団体会の連名で要望があったトイレの設置について、地域協議会委員に対し説明がありました。市の回答は、要望があった場所に仮設トイレを設置することでした。
今後は、要望団体への説明会を開催し、仮設トイレの管理運営方針等について協議を行なうとのことです。